



16歳未満はSNS禁止?! ～SNS社会の歩き方～

オーストラリアの国会が16歳未満がInstagramやTikTok、X（旧ツイッター）などのSNSを使えないようにする法案を賛成多数で可決しました。国家レベルで子どものSNS利用を禁じる動きは全世界に衝撃を与えました。今後その動きが日本も含めて全世界に広がるのかどうか注目されています。

この法案の賛否はともかく、SNSの子供たちへの急速な広がり、そのデメリットを危惧する動きは日本だけではなく、全世界共通のようです。

本校もまた例外ではありません。ここ数年、SNS上のやりとりでいじめ等のトラブルになったり、SNSの過剰視聴により夜眠れなくなり昼夜逆転の状況になったりなど、学校への相談が急増しています。ただこれらの事案は学校外で起きる場合がほとんどということもあり、学校での対応には限界があるのが現状です。



大人としてできること

では、使わせないでおくべきなのでしょうか？ オーストラリアのような法案が日本にも制定されたとしても、子供たちは遅かれ早かれ今後どこかのタイミングでSNS社会の一員となっていくます。その時のためにも、子供たちに、SNSの特長（利点と弱点）を「理解」させ、有益に使えるようになるまでは、大人がフィルタリング設定等を含めた「ペアレンタルコントロール」することが何より重要だと考えます。

理解とルール作り

- SNSの良さはね・・・弱点はね・・・
- 使う時間帯は・・・
- こんな言葉は使わないようにしようね。
- トラブルになりそうなきにはね・・・



- 使う約束（ルール）は守れているかな？
- 誰と、どんな会話をしているのかな？
- 使っている時間は、多すぎないかな？



ペアレンタルコントロール

学校ホームページにも、「情報モラル資料（保護者向け）」や熊本県警が県教育委員会と協力して作成した「スマホに弱い大人の教科書」等を掲載しておりますので是非一度目を通され、ご家庭でよりよいスマホの活用法について話題にされてください。



人権フェスタinうきし ～不知火会場～

宇城市では、すべての市民が安心して豊かに暮らせる地域の実現のために、毎年、人権週間にあわせて人権啓発イベント「人権フェスタinうきし」を実施しています。子供たちの作品も展示されています。詳細は学校ホームページのチラシをご覧ください。

- 日時 令和6年12月7日（土）13：20～
- 場所 不知火防災拠点センター
- 内容 記念講演 えみ人権教育・啓発研究会
松村 智広 さん

